

## 椿さんの思い出

2017/10/5 小永井晃

9月5日に急逝されたとのお知らせに、ビックリしました。今年の春ころでしょうか、転ばれて骨を痛め入院されたとお聞きしました。退院されたとのことでしたので、少し落ち着かれた頃にお電話をしたら、「近くをぶらぶら出来るようになりました。」とお元気な声が聞こえてきました。



7月の定演まではまだ一カ月近くありましたので、「是非一緒に」とお誘いしましたところ、「練習をさぼっているの、皆さんに迷惑をかけてしまうから・・・」とのご返事でした。「I部かII部だけでも」と申し上げたところ「いやあ〜」と答えられ、「少し元気が出たら、練習に出かけますよ!」との真面目な椿さんらしいお言葉に安心しておりました。このお電話が最後になってしまいました。心不全であられたとのこと、残念でなりません。

椿さんは、1998年1月末に県民ホール小ホールで行った第4回定演の直後に入団され、最初からB1で頑張っておりました。高齢を迎えお仕事（耳鼻咽喉科医）から身をひかれた後も、練習日には早めに来られて教室前のベンチで待たれている姿を拝見し、いつも時間間際に飛び込んでいる私は反省することしきりでした。

翌1999年の11月には「横浜開港140周年記念クルーズ」に参加され、“飛鳥I”で伊勢・志摩をめぐる船上コンサートに出演されました。たまたま喉を痛めた団員がおりましたので、早速船内で診療所を開設して貰った次第です。



2003年7月にはオランダ公演にも一緒していただき、皆と旅を楽しまれました。今は懐かしい思い出です。帰国後、当時事務局長であった小山田さんが休団することとなり、椿さんは大町キャプテンに請われて急遽3代目の事務局長を引き受けられることになったのです。勿論当時は現職でしたし病院に出ておられましたから、さぞ困惑されたことと思いますが気持ちよく受けて下さり、合唱団の今日に繋がっております。私も少しはお手伝いしましたが、片手間で出来るような業務ではありませんので、大町キャプテンがB2の鈴木さんをお願いして、専任の事務局担当者が誕生することになりました。2005年B1の山本さんに事務局長を引き継ぐまで二人三脚でよく頑張っておりました。大変な時代を乗り越えて頂き感謝しております。この間、2004年には第9回定演の実行委員長も務めて頂きました。“人の身を預かるお仕事”との狭間でさぞご苦勞されたことと存じます。いつも穏やかに肅々とことを

進めて頂き本当にありがとうございました。また合唱団のゴルフ「日本丸マスターズ」にも参加され（優勝も1回）、楽しい時を過ごさせて頂きました。

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

## 田村茂夫さんを悼む

2017/10/7 B2 山路永司

暑さもようやくひと段落した9月10日に、田村茂夫さん（B2）の悲報が届きました。田村さんは、合唱団創立の母体となった1994年5月に開催されたワークショップ男声合唱編以来のメンバーの一人であり、昨年までの全

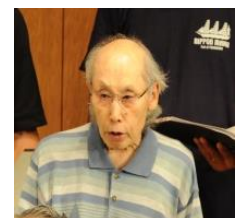


の定演に出演し、オランダ公演にも参加しました。今年の定演にも参加すべく練習に打ち込んでいましたが、定演直前に体調を崩され、出演は叶いませんでした。来年の定演に向けて、そろそろ田村さんに戻って

来ていただきたいなと思っていた矢先での悲報でした。

田村さんは、青山学院大学グリーンハーモニー合唱団（通称GHゲーマー）で腕を磨かれたとのことでしたが、そういう経歴はおくびにも出さず、合唱団の役員会体制が固まった2000年1月頃より、ステージマネージャー、パトリリーダーを務められました。練習にはほぼ皆出席で、1997年には45回の練習全てに出席しております。

皆さんご存知の通り、静かで温厚な人でしたが、音楽には情熱を持って取り組む人であり、定演直前のステージの並び方の際には厳しい姿勢を見せました。2003年のオランダ



公演において、運河を船で移動して停泊地ごとに歌うというイベントがありました。田村さんは前の演奏地でカメラを置き忘れ、どうしようかと心配していたところ、クルマで先回りした現地の方から、橋の下を潜り抜ける際にカメラを受け取るという、スリリングなシーンがあり、田村さんががちり受け取った際には、大きな拍手が沸きました。

田村さん、長い間、合唱団のメンバーとして、役員として貢献され、本当にありがとうございました。安らかにお眠りください。

9月13日のお通夜には、13名の団員が参列され、「うみ」「遥かな友に」を捧げました。参列者は次の通りでした。

木村、丸山（T1）、川島、小永井、野本、丸山（T2）  
鶴野、原田（B1）、稲垣、奥、鈴木、西川、西山、山路（B2）。

編集子が怠慢なため発行が遅滞していましたが、久しぶりのNewsletterが訃報特集になってしまいました。お詫びとともに、石黒さん、椿さん、田村さん、のご冥福をお祈りします。大変お世話になりました。ありがとうございました。（鶴野）